学校評価(保護者対象)の報告

新春の候、皆様には御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動に対しまして、御理解、御支援を賜り、心より感謝しております。

さて、冬季休業中に実施しました後期アンケート結果の報告をいたします。集計の結果は、これからの教育活動に生かして参りたいと存じます。貴重な御意見、本当にありがとうございました。

今年度の教育等についての評価

A: よく当てはまる $B:$ 当てはまる $C:$ あまり当てはまらない $D:$ 当てはまらない			
項目	項目内容	「A+B」(R 5後期	の割合(%) R 5 前期
1	子どもは、安心して学校生活を過ごし、楽しく学校に通っていますか。	94	96
2	子どもは、学習内容を理解している。	81	83
3	子どもは、自分の考えを進んで発表したり、ノートに書いたりする「求める子」に育っている。	73	73
4	子どもは、元気よく外で遊んだり、運動したりする「風の子」に育っている。	81	85
5	子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」に努めている。	77	85
6	子どもは、明るく挨拶をしている。	79	83
7	子どもは、周りの人に思いやりをもって接する「花の子」に育っている。	93	93
8	教員は、分かりやすい授業をしている。	89	92
9	教員は、子どもをよく理解し、よさを伸ばすように努めている。	88	89
10	教員は、子どもの人権意識を高め、いじめのない学校をつくろうと努めている。	89	94
	学校は、ホームページ・学校だより・学年だよりなど情報発信をよくしている。	88	93
12	学校は、保護者や地域との連携を大切にしながら、子どもの健全育成や安全確保に努めている。	89	93

年末年始のお忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

前期の集計結果に鑑み、2学期の実践を行ってまいりましたが全体として前期よりも肯定率(評価「A+B」の割合)が下がっている結果となっています。

質問項目1を見ますと、保護者の皆様の目には、おおむね「子どもたちは安心して、楽しく学校に通っている」と映っていることが分かります。全校での縦割り班活動や学級でのグループ学習などの推進により、友達と関わる喜びを多くの児童が実感していることがうかがえます。しかし、依然として100%には至っておりません。そうでないと思われる児童の心に寄り添い、思いを話せる学校・学級づくりに向けた取組を今後も進めてまいります。

また、質問項目2・3を見ますと他の項目と比べ、肯定率が低い結果となっております。学校では、2学期より家庭学習カードを作成し、保護者の皆様に家庭での学習状況を確認していただくことで宿題や自主学習の習慣化を目指しております。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。また、今後も教師が相互の授業を見合う研修の場を設け、教師一人一人の授業力向上につなげてまいります。

項目4・5・6を見ますと肯定率がいずれも下がっています。特に早寝早起きや朝ごはんの生活習慣については十分でないと回答された方が多く見られました。学校では、栄養教諭による食育、家庭科・保健・学級活動などの授業を通して、基本的な生活習慣の大切さを指導しているところです。基本的な生活習慣の法のといるところです。基本的な生活習慣の表述、子どもの時期に身に付けておく必要があります。保護者の皆様には、お忙しい中ではありますが、育ち盛りの子どもたちが学校生活を有意義に過ごすために継続してお力添えをいただきますようお願いいたします。挨拶については、安全ボランティアや防犯協会の皆様による登下校指導や育成部の皆様による挨拶運動、委員会児童による挨拶運動も継続し、さらなる活性化につなげていきたいと考えております。項目8・9・10では、教員の子どもへのかかわりについて回答をいただきました。教師自身が子どもたちのよさを積極的に見付け、称揚していくことで子どもたちもお互いのよさに一層目を向けることができると考えます。また、教師のアンテナを高くし、子どもたちの表情や言動、会話や提出物など、小さな変化を早くキャッチし、家庭訪問や懇談会をはじめ、連絡帳や電話などで保護者の皆様と今後も密に連携していきたいと考えております。今後も少しでも心配なことがありましたらお知らせください。早期対応してまいります。

一人一人が安心して学校生活を送り、さらなる成長を遂げることができる神拝小学校であるよう今後も努力してまいります。